

指定管理者制度導入施設 管理運営状況(令和3年度)

基本情報						
施設名称 (愛称)	近江富士花緑公園					
HPアドレス	http://www.seibu-la.co.jp/park/karvoku/		(建物外観等)			
電話番号	077-586-4084		 <div style="position: absolute; top: 10px; right: 10px; border: 1px solid black; padding: 2px;">←ふるさと館</div>  <div style="position: absolute; bottom: 10px; left: 10px; border: 1px solid black; padding: 2px;">ロッジ→</div>			
所在地	野洲市三上519					
設置目的	県民に四季を通じて花と緑に親しむことのできる場および森林を利用した保健休養の場を提供することにより、県民の緑化意識を高めるとともに、豊かな心の醸成および健康の増進を図る。					
所管	部局 課等	琵琶湖環境部 森林政策課				
設置年月	平成4年4月					
土地	敷地面積	522,185㎡	避難所指定等	—		
	市街化区域	—	防災拠点指定等	—		
	用途地域	—	文化財指定	—		
建物	延床面積	2,389.44㎡	再生エネルギー等	薪ストーブ		
	取得価額	639,747,610円	自家発電設備	—		
運営	運営方法	指定管理	バリアフリー	障害者用エレベーター	無	
	運営時間	9:00~17:00		多目的トイレ	有	
	休館日	毎週月曜日、年末年始		オストメイト対応トイレ	無	
駐車台数	210台	車いす使用者用駐車場		2台		
特記事項 指定管理者:近江富士花緑公園ゆうゆうパートナーズ						
施設概要						
名称	主体構造	設置年	延床面積	階数	耐震	備考
ふるさと館ゴミ集積所	木造	H4.4	3.96㎡	1	新耐震	
ふるさと館倉庫棟	木造	H5.4	12.15㎡	1	新耐震	
ふるさと館(木造部分)	木造	H3.4	691.00㎡	2	新耐震	
ふるさと館(非木造)	鉄筋コンクリート造	H3.4	121.10㎡	1	新耐震	
ウッドイルーム	木造	S61.4	160.00㎡	1	新耐震	
ウッドキャスル	木造	H3.4	3.75㎡	1	新耐震	
バス停待合所	木造	H5.4	4.32㎡	1	新耐震	
レストログハウス	木造	H1.4	99.80㎡	1	新耐震	
ロッジ(6棟)	木造	H4.4	177.82㎡	1	新耐震	
上水道ポンプ所	鉄筋コンクリート造	H4.4	41.18㎡	1	新耐震	
八角あずまや	木造	H15.4	45.37㎡	1	新耐震	
創造の森 あずまや	木造	H8.4	25.00㎡	1	新耐震	
創造の森 公衆便所	木造	H8.4	24.57㎡	1	新耐震	
森林のわくわく学習館	鉄筋コンクリート造	S48.4	506.25㎡	1	新耐震	H18耐震工事
植物園ゴミ集積所	木造	H4.4	3.96㎡	1	新耐震	
植物園ゾーン倉庫	木造	H2.4	50.26㎡	1	新耐震	
植物園公衆便所	木造	H4.4	33.08㎡	1	新耐震	
疎林広場公衆便所	木造	H4.4	30.66㎡	1	新耐震	
花の回廊公衆便所	木造	H6.4	28.16㎡	1	新耐震	
花の回廊四阿	木造	H6.4	9.00㎡	1	新耐震	
苗圃倉庫	鉄筋コンクリート造	S45.4	37.55㎡	1	新耐震	
里の家	木造	H5.4	188.41㎡	1	新耐震	
野鳥観察小屋	木造	S62.4	25.00㎡	1	新耐震	
21世紀の森公衆便所	木造	S63.4	13.25㎡	1	新耐震	
21世紀の森四阿	木造	H1.4	44.88㎡	1	新耐震	
LPG倉庫	鉄筋コンクリート造	H3.4	8.96㎡	1	新耐震	

指定管理者管理運営状況（平成30年度～令和3年度）

指定管理者管理運営状況

年度	指定管理者	指定管理期間
R3年度	近江富士花緑公園ゆうゆうパートナーズ	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
R2年度		
R1年度		
H30年度	近江鉄道ゆうグループ	平成26年4月1日から平成31年3月31日まで

成果情報	H30	R1	R2	R3	備考
利用可能日数(単位:日)	316	317	295	317	
年間利用人数(単位:人)	306,524	319,291	301,077	310,931	
1日あたり利用人数(単位:人/日)	970.0	1,007.2	1,020.6	980.9	
年間収入(単位:円)	67,404,993	64,138,207	64,478,705	64,626,415	
1日あたり収入(単位:円/日)	213,307	202,329	218,572	203,869	

収入・支出実績 (単位:円)	H30	R1	R2	R3	備考
収入①	67,404,993	64,138,207	64,478,705	64,626,415	
施設利用収入	10,856,643	7,504,297	5,003,524	6,736,261	
指定管理料	51,905,259	51,523,200	52,459,000	50,900,000	
その他収入	4,643,091	5,110,710	7,016,181	6,990,154	
支出②	68,874,387	61,017,761	59,667,388	62,523,098	
人件費	34,550,025	29,426,823	27,811,690	31,316,956	
施設管理費	11,369,362	12,064,326	12,414,068	12,400,204	
事業費	22,955,000	19,526,612	19,441,630	18,805,938	
収支 ①-②	-1,469,394	3,120,446	4,811,317	2,103,317	

モニタリング実施状況(令和3年度)

報告書の別	内容
年度報告	年次実績報告書(令和4年4月報告)
月例報告	月例報告書(毎月報告)
実施調査	令和3年10月 令和4年3月 (令和3年12月にも独自調査)

利用者ニーズの把握

手法・実施時期	アンケート調査・令和3年度通年
実施内容	宿泊休憩利用者へのアンケート調査
調査結果	<p>・アンケート調査の結果、施設を利用した総合的な満足度の項目では、無回答を除くほとんどの回答者が、「満足」または「やや満足」と回答しており、利用者は概ね満足しているデータとなった。</p> <p>【アンケートの主な声】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非日常、ゆっくりとした時間を過ごせました。また来たいです。 ・子どもの誕生日に利用させていただきました。特別な思い出作りができました。自然がいっぱいで、子ども達は大喜びでした。

工夫・成果のあった点、運営上の課題

・開園から約30年が経過し、各施設の老朽化が進んでいるが、定期的なモニタリングや施設点検および計画的な修繕等を実施し、サービスの維持向上に努めている。

・自主事業では、自然観察などの従来の体験イベントに加え、ツリーイングや草木染めなど、特色あるイベントを開催することで集客アップに努めている。

・令和元年度からは、森林環境学習「やまのこ」受入施設として、年間約2,000人の小学生に対して、間伐体験などの学習プログラムを実施しており、森林環境学習の拠点としての役割を担っている。

・豊かな自然に加えてアクセスの良さという有利性があり、一定の来園者があるものの、施設の老朽化・陳腐化や、知名度の低さなどから、宿泊利用者等は伸び悩んでおり、公園の持つポテンシャルをどのように活かしていくかが課題である。